

2020年計の市場動向、外食・中食売上は18.3%減

出前市場規模は50%増の6264億円

<外食・中食 調査レポート>

2021年2月9日

エヌピーディー・ジャパン株式会社

外食・中食市場情報サービス『CREST®^{*1}』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区、トーマス・リンチ代表）は、外食・中食市場2020年計の動向分析レポートを2021年2月9日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2020年1-12月計の外食・中食市場は、売上が18.3%減少しました。外食・中食全体のイートインは33%減でした。出前の2020年市場規模確定値は、50%増の6264億円でした。

外食・中食市場の2020年1-12月計は、売上18.3%減

外食・中食市場全体の2020年1-12月計の前年比（図表1）をみると、売上（金額市場規模）が18.3%減少、客数（食機会数）が12.4%減少しました。外食（イートイン）売上が33%減でマイナス幅が大きく、中食（テイクアウト・デリバリー）売上は2.6%増でした。

<図表1> 外食・中食市場 成長率
2020年1-12月計 vs. 2019年1-12月計 %



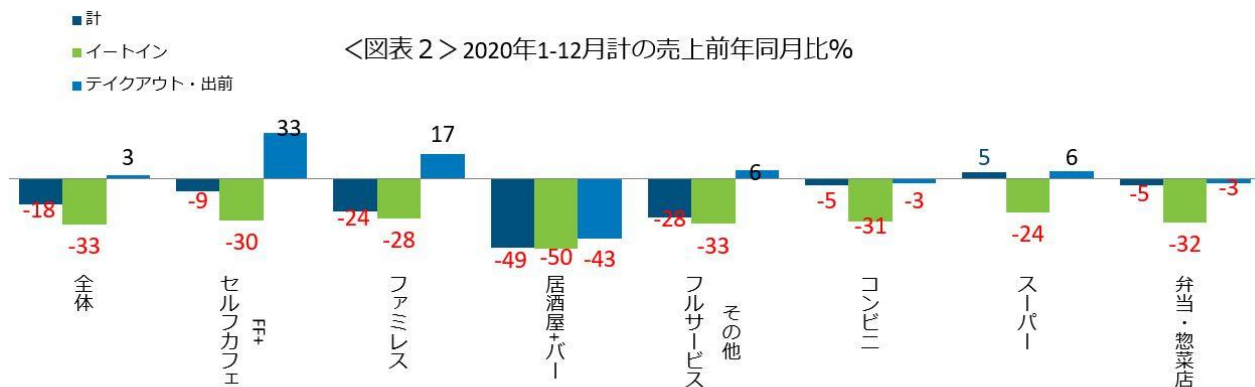
*購入場所で喫食。軽減税率適用外。

*購入場所以外で喫食。軽減税率適

出典：エヌピーディー・ジャパン株式会社 CRESTR®より

レストランのテイクアウト・デリバリーが大幅増

業態別の2020年の売上前年比をみると（図表2）、レストランのテイクアウト・出前が大幅に増加しており、FF+セルフカフェでは33%増、ファミレスでは17%増、その他フルサービスレストランでは6%増でした。一方で、小売店のイトインはマイナス幅が大きく、コンビニで31%減、スーパーで24%減でした。



出典：エヌピーディー・ジャパン（株）CREST®より

2020年出前市場規模は6264億円で50%増

外食業態計（レストラン計）の出前（デリバリー）市場規模推移をみると（図表3）、2020年の確定値は6264億円で、前年比50%増でした。レストラン売上に占める出前（デリバリー）比率は、2019年3.1%から、2020年6.5%と2倍以上の比率となりました。



*小売店、弁当・惣菜店、自動販売機、学食・社食を除くレストラン業態（宅配ピザ含む）における宅配

出典：エヌピーディー・ジャパン（株）CREST®より

エヌピーディー・ジャパン フードサービスシニアアナリストである、東さやか（あずま・さやか）は、次のように話します。「出前（デリバリー）は、2016年から成長市場でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、一気に市場が拡大し、数年分も進みました。これは、外出・外食を控えたい需

要が増えたことと、デリバリー対応を始めた飲食店が増えたこと、シェアリングデリバリー、デリバリープラットフォームサービスに相次ぐ新規参入があり、対象エリアも拡大したことで、数年分も一気に成長しました。イートインが減少したことで、その売上に占める比率も2倍以上となりました。デリバリーは、今後も成長が見込まれ、飲食店にとってその重要度が増していくことでしょう。」

*1 **CREST®**

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを1年365日、消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。世界13か国で実施。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

■ 本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：東（あずま） さやか

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル 8F

TEL : 03-5798-7663

Email : npdjapan.info@npd.com

■ 会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 4月 31日

所在地 〒108-0074 東京都 港区高輪 3-23-17品川センタービル8F

TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

株主 The NPD Group Inc. (100%)

代表者 トーマス・リンチ

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

